



学校のこれから通信 (坂下中学校区)

No.1

(発行) 令和8年1月28日

春日井市教育委員会事務局 学校教育課

TEL : 0568-85-6149

Mail : gakko@city.kasugai.lg.jp

市では、子どもたちが集団の中で多様な考えに触れ、互いに認め合い、協力し合いながら成長し、社会性を身に付けていくためには、一定の学校規模を確保することが望ましいと考えています。

今後、子どもたちの数の減少により標準的な規模を下回る学校が増えていくことが想定される中、坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台の5つの中学校区にある学校について、学校の適正規模や適正配置の検討を進めています。

この通信では、坂下中学校区における取組の進捗状況などを随時、お伝えしていきます。

NEW



お知らせ



坂下中学校区における学校統合に向けた基本方針(中間案)に対する 市民意見を募集します！(パブリックコメントの実施)

- 1 募集期間 令和8年2月9日(月)から令和8年3月11日(水)まで
- 2 配布・閲覧場所 市ホームページ、学校教育課(市役所9階)、情報コーナー(市役所2階)、坂下出張所、各ふれあいセンター、各公民館、東部市民センター、保健センター、総合保健医療センター(3階こども家庭支援課)、グループふじとう
- 3 提出方法 メールや市公式LINE、あいち電子申請・届出システムで住所、氏名、意見を入力し、提出してください。また、配布・閲覧場所に設置している意見書に記入して、直接か郵送又はFAXで提出することもできます。
- 4 提出先 〒486-8686 春日井市鳥居松町5丁目 44 番地
春日井市教育委員会学校教育課(市役所9階)
FAX:0568-85-0991 E-mail:gakko@city.kasugai.lg.jp

※ 提出された意見の概要や意見に対する市の考え方については、市ホームページや窓口等で公表します。
ご意見やご提案に対する個別回答はいたしません。



坂下中学校区の現状と市の考え方

各小中学校の児童生徒数は、右図のとおり減少していくと推計しています。それに伴い、各学校のクラス数も減少していきます。

○令和13年度(中学校は令和19年度)におけるクラス数

【坂下中学校】

全ての学年で2クラスになると推定しています。

【坂下小学校】

1年生と2年生がそれぞれ1クラスになると推定しています。

【西尾小学校】

全ての学年で複式学級が編成されると推定しています。

※ 複式学級…児童数が一定の基準を下回る学校において、複数年の児童を同じ学級として編成する制度のことです。

【神屋小学校】

全ての学年で1クラスになると推定しています。

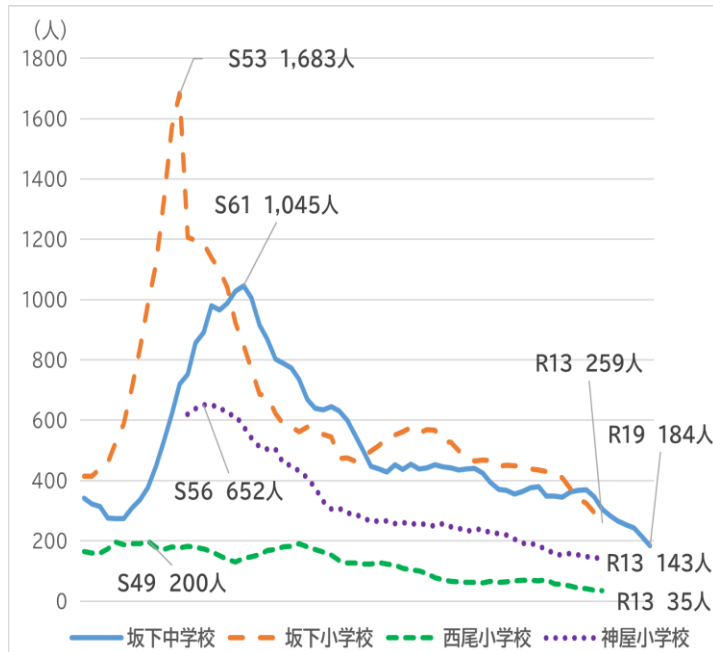


図:坂下中学校区の各学校の児童生徒数推計
(S41 から R19 まで)

市は子どもたちにとってより良い教育環境の実現を図るため、クラス替えができるように、1学年に2学級以上あることが必要であると考えており、学校統合に向けた検討を進めています。

これまでの取組

R7.2	「小学校・中学校の適正規模等の基本的な考え方」の策定	小中学校の適正規模及び適正配置の基本的な考え方を示しました。
R7.4	PTA 役員への説明・意見交換	市の考え方を説明し、意見交換を行いました。
R7.5～7	アンケート調査	保護者、児童生徒及び地域の方を対象にアンケートを実施しました。
R7.9～10	第 1 回意見交換会	各小中学校で、アンケート結果を報告し、意見交換を行いました。
R7.11	第 2 回意見交換会	第1回意見交換会を踏まえ、中学校区全体で意見交換を行いました。

意見交換会

第1回意見交換会は、各小中学校で開催し、アンケート結果の報告とともに、「坂下中学校区の小中学校が適正規模や適正配置となるように検討を進める。」という市の考えを示し、意見交換を行いました。

第2回意見交換会は、坂下中学校区全体で開催しました。「坂下中学校区は、隣接する中学校区と地形的な隔たりがあることや、春日井市に合併前の旧坂下町地区として地域のつながりがあることから、坂下中学校区内での統合を検討する。坂下中学校は、現時点では他の中学校との統合はしないものの、今後の生徒数の推移を見守る。小学校は、坂下小学校・西尾小学校・神屋小学校の3校の統合に向けて検討を進める。」という今後策定を進める「学校統合に向けた基本方針」の案を示し、意見交換を行いました。

○主な質問と回答

Q1 今後の具体的な検討の進め方を教えてください。

A1 まずは坂下中学校区の学校統合に向けた基本方針を策定します。その後、保護者や地域の代表の方、学校関係者などで懇談会を組織し、統合の必要性を含め、より具体的な内容について意見交換を行っていきます。

Q2 通学バスの検討について教えてください。

A2 統合する場合は、通学バスが必要になると考えています。具体的な運用については、今後、皆様と検討していきます。

Q3 小中一貫校についてどう考えているか。

A3 小中一貫校については、魅力ある学校づくりの1つの手法であると考えています。皆様にメリット、デメリットを示し協議したいと考えています。

Q4 仮に統合となった場合、学校跡地はどうなるのか。

A4 子どもたちの教育環境の向上を第一に考えて取り組んでおり、跡地については、統合の取組とは別に、市全体で検討を進めていきます。



第2回意見交換会

※ 他の質問や回答は、右下のQRコードから意見交換会の会議録をご覧ください。

他中学校区の状況

藤山台	11月に第2回意見交換会を開催しました。今後、3月1日(日)に岩成台中学校区と合同の意見交換会を開催します。
岩成台	11月に第2回意見交換会を開催しました。今後、3月1日(日)に藤山台中学校区と合同の意見交換会を開催します。
高森台	11月に第2回意見交換会を開催しました。
石尾台	12月に第2回意見交換会を開催しました。今後、2月11日(水・祝)に保護者の皆様を対象とした意見交換会を開催します。

学校の適正規模や適正配置に関する市の基本的な考え方や、これまでに実施したアンケート結果及び意見交換会の会議録を市ホームページ(右に記載のQRコード)に記載しています。

